

「土岐津」を大切に思う生徒の育成をめざして

土岐津中学校では、地域の特色を生かした学校教育活動の中で、地域に学び、ふるさと「土岐津」を大切に思う心を育てています。総合的な学習の時間には、作陶体験や抹茶教室、土岐津の森での樹林整備活動、地域で働く方に学ぶ会、地域の職場を訪問しての職場体験学習などを行っています。

生徒会では、朝、学校近くの地域に出向いてのあいさつ運動やごみ拾い活動を実施し、町の夏祭りや公民館での三世代ふれあい広場などには、多くの中学生がボランティアとして運営に携わっています。

ここでは、各学年の総合的な学習の時間（リサーチタイム）の様子を紹介します。



▶ 1年生 抹茶教室
作陶教室で作った自分の抹茶茶わん使って、茶道の心得と作法を町在住のお茶の先生から学びます。



▶ 2年生 職業講話
秋の職場体験学習に向けて、地域のさまざまな職業の方を講師に働くことについて学びます。



▶ 3年生 地域貢献活動
お世話になった地域に感謝の思いを伝える活動の一つとして、老人保健施設で清掃や交流を行います。

これらの教育活動は、保護者や地域の方々の支援によって成り立っています。地域の皆さんが生徒たちを温かく見守ってくださるような学校づくりを、これからも大切にしていきたいと考えています。



給食センター掲示板

お正月の行事食

あけましておめでとうございます。お正月の食べ物といえば、「おせち料理」「お雑煮」「七草粥」「鏡開きのぜんざい」などいろいろありますね。

おせち料理は、めでたさを重ねるといふ縁起を担いでお重に詰められ、健康長寿や五穀豊穡、子孫繁栄などの願いを込めた食べ物が使われます。

おせち調理 それぞれ込められた思いは…

▷エビ …… 腰が曲がるまで長生きするように

▷昆布巻き …「よろこんぶ」の語呂合わせ

▷黒豆 …… 「まめ」に働けますように

▷レンコン … 先が見通せますように

▷たつくり … 小魚を田畑の肥料にしていたことから、豊作を願って

▷数の子 …… 子宝に恵まれますように



学校給食でも、お正月にまつわる料理をいくつか取り入れ、昔から伝わる行事食を子どもたちに伝えていきたいと考えています。

1月24日～30日は 全国学校給食週間です

学校給食週間は、子どもや保護者、地域の方が学校給食の意義や役割について理解と関心を深めることを目的にしています。

明治22年、山形県にある小学校で始まった学校給食は、戦争による中断もありましたが、今では栄養のバランスはもちろん、郷土料理や行事食、地場産物を取り入れた料理などを通して「食」を学ぶ場となっています。

給食週間には、初めての学校給食といわれるメニューや懐かしいメニュー、岐阜県産品を多く使用したメニューを予定しています。

この機会に、ご家族で食卓を囲みながら、「食」について話してみたいですか。